

関西大学ウェブムービー第2弾を公開



「考動力」を掲げる関西大学のキャンパスライフをリアルな映像で紹介する関西大学ウェブムービーの第2弾が、2012年4月から本学ウェブサイトで開催されている。約100秒のCM形式だった前作とは異なり、今回は約4分間のムービーを2本制作。関大生男女それぞれの1日を紹介する。BGMとして、新たに制作した本学オリジナル曲「関大のマーチ」(作詞：黒田秀樹、作曲：近藤達郎)を応援団吹奏楽部と文化会混声合唱団「葦」が演奏し、バトン・チャリダー部やエクストラの学生らも出演して作り上げた。

監督は前回と同じく、本学社会学部卒業生で、三共リゲイン、資生堂「TSUBAKI」やマンダム「GATSBY」など、記憶に残るCMを作り続けるトップCMディレクターの黒田秀樹氏。ウェブサイトでは、完成したウェブムービーと併せて、撮影風景などのメイキングムービーも見られる。

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/bta2/index.html>

高槻キャンパス「情報演習棟(仮称)」地鎮祭開催



「情報演習棟(仮称)」の完成予想パース図

高槻キャンパスで4月17日、2013年1月竣工予定の「情報演習棟(仮称)」の建設工事地鎮祭を開催した。新たに建設する情報演習棟は、鉄筋コンクリート造り地上3階建てで、演習室57室、個人研究室3室、多目的室1室のほか、キャリアセンター、保健室、学生の作品・研究成果等の展示スペースなどを設ける予定。

演習室が充実することにより、卒業研究(4年次)はもちろん、専門演習(3年次)にも利用対象を広げ、2年間一貫した演習指導が可能になる。学部開設20年目の節目に建設される情報演習棟は、キャンパスの新しい顔として、本学部の今後の飛躍のシンボルになることが期待される。

障がいのある学生に対する
修学支援窓口を全学体制で構築



関西大学では4月に、障がいのある学生に対する修学支援窓口を全学体制で構築した。これまでは各学部・研究科の窓口が個別に対応を行っていたが、「障がいのある学生に対する修学支援チーム」を設置し、全学的な修学支援体制を整えた。専属のコーディネーターとともに配置される学生支援スタッフは、必要な技術を身につけるため、2月から3月にかけて事前研修を受講、60人を超える学生支援スタッフが修学支援に取り組んでいる。

〈主な支援内容〉視覚障がい：テキストのデータ化、教材の点訳、支援機器の利用等／聴覚障がい：ノートテイク、ビデオ教材の文字起こし、手話通訳者の派遣等／肢体不自由：休憩室の利用、授業教室の調整、ノート作成補助等／内部障がい：車両の入構および駐車許可、受講時の配慮(着席位置、途中退席許可)等／発達障がい：障がいの状況に応じて、心理相談室と連携を取りながら個別に対応／**共通の支援**：個別相談、学内設備の改善、定期試験等の配慮の調整、授業担任者への配慮事項の伝達



第35回総合関関戦を開催

関西大学体育会と関西学院大学体育会による伝統の交流戦「総合関関戦」が、6月14日～16日、関西大学千里山キャンパスなどで開催される。総合関関戦は、両大学の体育会が良きライバルとして対戦し、親睦を深めることを目的に1978(昭和53)年から毎年開催。35回目を迎える今年は、前哨戦と本戦の36競技で勝敗を競う。通算戦績は、関西大学の16勝17敗。3年連続で敗北し、史上初の負け越しを喫している。今年は何としても勝ちたい、勝たねばならない年である。今年の全体テーマ(スローガン)は「邁進^{まいしん}」。勝利に向かって、そして日本から世界の舞台へ邁進する選手たちを、強い気持ちをもって応援しよう。